

MitsuiSougou通信

年末・年始の特殊詐欺にご注意ください！

12月に増える犯罪として「特殊詐欺」があげられます。特殊詐欺の認知件数は、12月がピークです。慌ただしさからすきが生じやすいのかもしれませんが。特殊詐欺の手口はたくさん存在します。近年、相手をだますための新しい手口が次々と登場しており、警察からその手口に関する注意喚起がなされるころにはすでにかなりの被害者が出ている状態です。年末の切迫感から対応を急ぎ、特殊詐欺の被害者になってしまう可能性もあります。お金の移動を要する誘いかけには、十分注意してください。

特殊詐欺とは

特殊詐欺とは、犯人が電話やハガキ（封書）等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れる等と言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪（現金等を脅し取る恐喝や隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る詐欺盗（窃盗）を含む。）のことです。

代表的な特殊詐欺

●オレオレ詐欺

親族等を名乗り、「会社の金で株をやった。お金が必要だ。無理なら会社をくびになる。」などと言って、現金をだまし取る手口です。

●預貯金詐欺

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です。」と言ったり、役所の職員等を名乗り、「医療費などの過払い金があります。キャッシュカードが古いので、カードを引き取りに行きます。」等と言って、暗証番号を聞き出しキャッシュカード等をだまし取る（脅し取る）手口です。

●架空料金請求詐欺

有料サイトの未払い料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります。」などとメールやハガキ（封書）で知らせ、金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

●還付金詐欺

医療費、税金、保険料等について、「還付金があるので手続きしてください。」などと言って、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口です。

●金融商品詐欺

価値が全くない未公開株や高価な物品等について嘘の情報を教えて、購入すればもうかると信じ込ませ、その購入代金として金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

日頃からの対策

- ・「特殊詐欺」を話題にして、近所の人と情報交換をしましょう。
- ・特に必要がなければ、電話帳への記載を取り消してもらいましょう。
- ・家族や親族の間で、連絡先を確認しておくほか、あらかじめお互いを確認するための合い言葉を決めておきましょう。
- ・留守番電話にして、相手が確認できてから電話に出るようにしましょう。
- ・相談相手（家族、親せき、信頼できる友人など）をあらかじめ決めておきましょう。
- ・最寄りの警察署の電話番号を調べておきましょう。
- ・迷惑電話防止機能を有する電話機（機器）の設置が、被害防止に大変有効です。

次のことを覚えておきましょう。

- ・電話でお金の話、それは詐欺です。
- ・警察や銀行協会の職員などが、キャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞いたりすることは、絶対にありません。
- ・警察官等が訪問して、キャッシュカードなどを封筒詰めて保管するよう促すことは、絶対にありません。
- ・ATMで還付金などを受け取ることは、絶対にできません。
- ・正規の貸金業者が、いかなる名目であっても融資を前提に現金を振り込ませることは絶対にありません。



安全運転アドバイス ～薄暮時の運転～

薄暮時は、一日の中でも歩行者が死亡する交通事故が多発する危険な時間帯です。この時間帯の死亡事故を防ぐためのポイントについてまとめてみました。

◆早めにヘッドライトを点灯する

薄暮時は、ドライバーから歩行者が見えにくいだけでなく、歩行者からも車が見えにくくなる時です。特にヘッドライトを点灯していない車は見えにくく、歩行者から見落とされやすくなります。そのため車が接近していてもそれに気づかず歩行者が横断してくる危険性が高まります。ヘッドライトは視界を確保するだけでなく、自車を目立たせ見落とされないようにする役割もありますから、薄暮時は早めにヘッドライトを点灯して歩行者や他車から見落とされないようにしましょう。

◆買い物時間と薄暮時間帯が重なるときは要注意

10月～12月の薄暮時に事故が多く発生していますが、この要因の一つとして、夕食等のための買い物時間と薄暮時間帯が重なり合っていることが考えられます。特に人の出入りが多いスーパーマーケットやコンビニエンスストア付近では、横断歩道のない場所を急に横断してくる歩行者も少なくありませんから、薄暮時にそのような場所を走行するときは、十分に速度を落とすとともに、左右両側の歩道や路側帯によく目を配り、横断しそうな歩行者がいないか、意識して「探しにいく」運転を心がけましょう。



年末年始は、火災に注意しましょう！！

秋から冬にかけて空気が乾燥し、木や落ち葉などの水分量が減少して、火が着きやすく、燃え広がりやすい気象状況となります。また、寒くなるにつれて暖房器具の使用頻度も増え、これらの不適切な取扱いによる火災なども発生しやすくなります。

《住宅防火 いのちを守る 7つのポイント -3つの習慣・4つの対策-》

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



◆おいしいレシピ◆ ～豚バラ大根煮～

豚バラの旨みが大根にしみわたり、ご飯がすすむ一品に仕上がります。冬が旬のおいしい大根で是非お試しください。

【材料】2人分

- ・大根 400g ・豚バラ薄切り肉 100g ・長ねぎ(細切り) 20g
- ・ごま油 大さじ1

<A>

- ・だし汁 1カップ ・しょうゆ 大さじ2 ・酒、みりん 各大さじ1
- ・砂糖 大さじ1

【作り方】

1. 大根は1.5cm厚さのいちょう切りにする。豚肉は一口大に切る。
2. 鍋に油をなじませて豚肉を炒め、色が変わったら大根を加えて炒める。全体に油がまわったらAを加え、煮立ててアクを取り、蓋をして大根がやわらかくなるまで煮る。
3. 蓋を取り、途中で混ぜながら煮汁が少なくなるまで煮込む。器に盛り、長ねぎをのせる。
※煮汁を煮詰めるときに、途中混ぜながら焦がしてしまわないように注意して作りましょう。

